

色を楽しむ、夏の紅ミュージアム

夏休みこども自由研究 2022 開催決定！ 2022年7月1日（金）受付開始

伊勢半本店が運営する資料館「紅ミュージアム」では、2022年夏休み期間に、4つのこども向け企画を開催します。紅花の色素を使って色の不思議を体験する3つのプログラムと、身の回りのものを調べて選んで、自分だけのミニ展示室をつくる1つのプログラムです。いずれも体験から発見につながる自由研究におすすめのプログラムです。お申込み受付は、2022年7月1日（金）より開始します。ぜひご参加ください。

オンラインショップでは、こどもだけではなく大人も楽しめる紅の抽出実験キットを発売中です。

■ プログラム紹介

①プログラム 夏休みこども自由研究「紅ってなあに」【会場】または【オンライン】

https://www.isehanhonten.co.jp/museum/workshop/workshop_20220723/



「最後の紅屋」伊勢半本店が、江戸時代から作り続けている「紅」。

紅花の花びらから作られる、赤色「紅」について、さまざまな視点から楽しく学べる講座です。黄色や赤色の色が採れる紅花という植物を知り、紅の使い方や歴史、そして普段みられない紅職人の伝統の技も、特別に見ることができます！

開催日：2022年7月23日（土）

午前の回≪低学年向け≫ 【会場】10:30～12:00、【オンライン】10:30～11:15

午後の回≪高学年向け≫ 【会場】14:30～16:00、【オンライン】14:30～15:15

講師：八木原 美佳（紅ミュージアムエディケーター）

定員：【会場】各回5組10名（小学生とその保護者）、【オンライン】各回20名（小学生）

参加費：【会場】1組500円（体験プログラム・お土産あり）

【オンライン】無料（体験プログラム・お土産なし／ダウンロード資料あり）

※ この講座は生配信で行います。会場とオンラインが並行しての進行であること、また会場の様子がオンライン配信されることを予めご了承ください。（動画の後日配信等はありません）

⑧プログラム 夏休みこども自由研究「赤色？黄色？？ 紅染めにチャレンジ！」【会場】

https://www.isehanhonten.co.jp/museum/workshop/workshop_20220809/

紅花の花びらを使って染液を作り、綿のハンカチと深山和紙(紅花生産量日本一の山形県白鷹町で作られる和紙)を染めます。

赤色？黄色？？ いったい何色に染まるのでしょうか？

開催日：2022年8月9日(火)

午前の回 10:30~12:30

午後の回 14:30~16:30

講師：八木原 美佳(紅ミュージアムエドゥケーター)

定員：各回5組10名(小学生とその保護者)

参加費：1組1,000円



⑨プログラム 夏休みこども自由研究「紅いろマジック～カラフルサイエンス～」【会場】

https://www.isehanhonten.co.jp/museum/workshop/workshop_20220818/

私たちの身の回りは様々な色であふれています。紅のような鮮やかな赤、心が落ち着くような青…今回はそんな「色」の不思議に迫ります。紅花の花びらやカラフルライトを使った実験を通して、色の世界を楽しみましょう！最後は、自分の発見をもとに素敵なアートを作ります。

開催日：2022年8月18日(木)

午前の回 10:30~12:00

午後の回 14:30~16:00

講師：阿部 麻里氏(わくわくキッズ代表)

定員：各回5組10名(小学生とその保護者)

参加費：1組1,000円



講師プロフィール

阿部 麻里氏(わくわくキッズ代表)

東京都公立小学校の教員として7年間勤務したのち、2018年より「わくわくキッズ」として独立。【科学とアート】【算数とゲーム】【プログラミングとコミュニケーション】などをテーマに、年間200回以上のオンライン実験教室や対面イベント、サイエンスショーを行う。その他、「子どもの認知や発達に合わせた学び」をテーマにした企業研修や教育コンサルティングも行う。一人ひとりのお子さんに合わせた「楽しく学ぶ」をモットーに「ちょっと楽しみになる明日」を目指しています。

⑩プログラム 夏休みこども自由研究「紅ミュージアム × MY ミュージアム」【自宅&オンライン】

<https://www.isehanhonten.co.jp/museum/workshop/mymuseum2022/>

博物館や美術館の展示室のように、あなただけのミニ展示室を作りましょう。

紅ミュージアムがコレクションする身だしなみを整えるために使われてきた道具の写真と、おうちにある、あなたのお気に入りの「なにか」を、写真に撮ったり、イラストをかいたりして、箱や画用紙などに展示しま

しょう。そして本物の博物館のように、それについて調べて説明文を書き、見る順番も考えてみましょう。

コレクションの共通のテーマは、【生活の中で使われる道具】【デザインや形がすてきなもの】。

紅ミュージアム web サイト上で、完成したあなたの展示室を紹介するオンライン展覧会も予定しています。どんな展覧会になるでしょうか。お楽しみに！（オンライン展覧会は、8月下旬以降に開催予定です）



画像は制作イメージ

※ オンライン展覧会は、作品写真での発表となります。当館へ制作物を提出いただく必要はありません。オンライン展覧会へ参加しない場合も、プログラムにご参加いただけます。

※ プログラムの進め方は、「紅ミュージアム×MYミュージアム」キットに入っているガイドに書かれています。紅ミュージアムに来館しなくても取り組むことができますが、来館して調べたり、質問したりすることも大歓迎です。難しいと感じた時や質問がある時は、メールやZoomで紅ミュージアムのエデュケーターに相談もできます。

定員：30名(小学生)

参加費：880円(「紅ミュージアム×MYミュージアム」キット、送料含む)

■ プログラムのお申し込み方法

①～④全てのプログラムは下記の要領で申し込み受付を行います。「お問い合わせフォーム」または「電話」にて必要事項をご連絡ください。

申し込み受付開始：2022年7月1日(金)10:00(先着順)

申し込み方法：①伊勢半本店 web サイト「お問い合わせフォーム」

<https://www.isehanhonten.co.jp/contact/>

②お電話 03-5467-3735(紅ミュージアム直通)

必要事項：・申込者のお名前とご連絡先

・ご希望のプログラム名(①～④)

・お子様のお名前と学年

・<①～③を選んだ方>ご希望の回(午前/午後)

・<④を選んだ方>参加方法(会場/オンライン)

・このプログラムを知ったきっかけ

■ 紅の抽出実験キット

紅ミュージアムの人気ワークショップ「紅のミニ実験」が、ご自宅で体験できる「紅の抽出実験キット」を、オンラインショップで販売しています。

黄色やオレンジに見える紅花。その花びらには、赤色色素が含まれているといいますが、本当にそうなのでしょうか？そして、その赤色はどうしたら抽出できるのでしょうか？

実際に紅花から色素を揉み出し、紅の抽出過程で起こっている化学反応を見てみましょう。

こどもはもちろん、大人も童心に帰り実験に挑戦！和紙を染めながらの体験は、驚きもいっぱいです。色の変化を間近にご覧いただき、紅の不思議を感じてください。



キット内容： 紅花の乾燥花びら 5g、薬剤(炭酸カリウム 0.5g、クエン酸 5g)、和紙 3枚、不織布パック 2枚、実験マニュアル

販売価格： 1,100円(税込・送料含む)

- ※ 写真やイラストで実験手順を解説したマニュアルシートがついています。
- ※ キット購入者限定の実験の手順を紹介した動画で、さらに「分かりやすい！」をサポートします。
- ※ 実験キットで小町紅は作れません。



ご注文はオンラインショップから <https://isehanhonten-onlineshop.com>

【紅ミュージアム】

ご来館前には、当館 web サイトの最新情報にて、最新の開館状況をご確認ください。

住所 東京都港区南青山 6-6-20 K's 南青山ビル 1階
開館時間 10:00~17:00 (入館は 16:30 まで)
入館料 無料
休館日 日・月曜日、創業記念日(7/7)、年末年始
電話番号 03-5467-3735
WEB サイト <https://www.isehanhonten.co.jp/museum>



文政八年(1825)創業の紅屋・伊勢半本店が運営する「紅」と「化粧」の歴史や文化を紹介するミュージアム

お客様お問い合わせ先

株式会社伊勢半本店 本紅事業部

住所： 東京都港区南青山6-6-20 K's 南青山ビル2階

電話： 03-5774-0296 (平日:10:00~17:00)

WEB サイト: <https://www.isehanhonten.co.jp>